

# ダイワ日本好配当株ファンド

## 運用報告書（全体版）

第65期（決算日 2021年10月15日）

第66期（決算日 2022年 1 月17日）

（作成対象期間 2021年7月16日～2022年1月17日）

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

|        |                                                                                                                                                              |                             |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 商品分類   | 追加型投信／国内／株式                                                                                                                                                  |                             |
| 信託期間   | 2005年7月20日～2025年7月15日                                                                                                                                        |                             |
| 運用方針   | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。                                                                                                                                        |                             |
| 主要投資対象 | ベビーファンド                                                                                                                                                      | ダイワ日本好配当株マザーファンドの受益証券       |
|        | ダイワ日本好配当株マザーファンド                                                                                                                                             | わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） |
| 組入制限   | ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率                                                                                                                                        | 無制限                         |
|        | ベビーファンドの株式実質組入上限比率                                                                                                                                           | 無制限                         |
|        | マザーファンドの株式組入上限比率                                                                                                                                             | 無制限                         |
| 分配方針   | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等から毎計算期末に分配を行なうことをめざすとともに、繰越欠損金補てん後の売買益等がある場合には、できるだけこれを留保せず、分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 |                             |

※委託会社は、信託契約締結日から3年経過後、各計算期末ごとに直近2年間の平均残存受益権口数（各月末をもって計算します。）が30億口を下る場合には、わが国の公社債等の安定運用に順次切替えを行ない、ファンド全体が安定運用に入った後、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させます。

◇TUZ0470920220117◇

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、高水準の配当収入の確保と、値上がり益の獲得を通し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9：00～17：00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

| 決 算 期               | 基 準 価 額    |                |              | T O P I X |              | 株 式<br>組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 | 投 資 信 託<br>組 入 比 率 | 純 資 産 額       |
|---------------------|------------|----------------|--------------|-----------|--------------|----------------|-----------|--------------------|---------------|
|                     | (分配落)      | 税 込 み<br>分 配 金 | 期 中<br>騰 落 率 | (参考指数)    | 期 中<br>騰 落 率 |                |           |                    |               |
| 57期末 (2019年10月15日)  | 円<br>8,623 | 円<br>15        | %<br>1.8     | 1,620.20  | %<br>3.3     | %<br>92.8      | %<br>－    | %<br>3.4           | 百万円<br>28,064 |
| 58期末 (2020年 1 月15日) | 9,404      | 15             | 9.2          | 1,731.06  | 6.8          | 93.3           | －         | 3.4                | 29,123        |
| 59期末 (2020年 4 月15日) | 7,149      | 15             | △23.8        | 1,434.07  | △17.2        | 94.1           | －         | 2.5                | 21,630        |
| 60期末 (2020年 7 月15日) | 8,023      | 15             | 12.4         | 1,589.51  | 10.8         | 92.6           | －         | 2.5                | 23,726        |
| 61期末 (2020年10月15日)  | 8,316      | 15             | 3.8          | 1,631.79  | 2.7          | 93.1           | －         | 2.9                | 23,938        |
| 62期末 (2021年 1 月15日) | 9,318      | 15             | 12.2         | 1,856.61  | 13.8         | 96.8           | －         | 1.9                | 25,646        |
| 63期末 (2021年 4 月15日) | 10,297     | 15             | 10.7         | 1,959.13  | 5.5          | 95.0           | －         | 1.8                | 26,611        |
| 64期末 (2021年 7 月15日) | 10,412     | 15             | 1.3          | 1,939.61  | △ 1.0        | 94.3           | －         | 1.9                | 26,716        |
| 65期末 (2021年10月15日)  | 10,742     | 15             | 3.3          | 2,023.93  | 4.3          | 95.7           | －         | 1.4                | 27,168        |
| 66期末 (2022年 1 月17日) | 10,806     | 190            | 2.4          | 1,986.71  | △ 1.8        | 95.9           | －         | 0.7                | 26,641        |

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。  
(注 2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
(注 3) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。  
(注 4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第65期首：10,412円

第66期末：10,806円（既払分配金205円）

騰 落 率：5.8%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

国内の新型コロナウイルスの感染状況が改善したことなどが好感され、国内株式市況が上昇したことを受けて、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

|      | 年 月 日             | 基 準 価 額  |        | T O P I X |        | 株 式<br>組 入 比 率 | 株 式<br>先 物 比 率 | 投 資 信 託<br>証 組 入 比 率 |
|------|-------------------|----------|--------|-----------|--------|----------------|----------------|----------------------|
|      |                   |          | 騰 落 率  | (参考指数)    | 騰 落 率  |                |                |                      |
| 第65期 | (期首) 2021年 7 月15日 | 円 10,412 | %<br>－ | 1,939.61  | %<br>－ | %<br>94.3      | %<br>－         | %<br>1.9             |
|      | 7 月末              | 10,304   | △1.0   | 1,901.08  | △2.0   | 95.0           | －              | 1.5                  |
|      | 8 月末              | 10,375   | △0.4   | 1,960.70  | 1.1    | 96.0           | －              | 1.4                  |
|      | 9 月末              | 10,860   | 4.3    | 2,030.16  | 4.7    | 96.2           | －              | 1.3                  |
|      | (期末) 2021年10月15日  | 10,757   | 3.3    | 2,023.93  | 4.3    | 95.7           | －              | 1.4                  |
| 第66期 | (期首) 2021年10月15日  | 10,742   | －      | 2,023.93  | －      | 95.7           | －              | 1.4                  |
|      | 10月末              | 10,693   | △0.5   | 2,001.18  | △1.1   | 92.6           | －              | 1.3                  |
|      | 11月末              | 10,359   | △3.6   | 1,928.35  | △4.7   | 94.8           | －              | 1.3                  |
|      | 12月末              | 10,830   | 0.8    | 1,992.33  | △1.6   | 94.9           | －              | 1.3                  |
|      | (期末) 2022年 1 月17日 | 10,996   | 2.4    | 1,986.71  | △1.8   | 95.9           | －              | 0.7                  |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

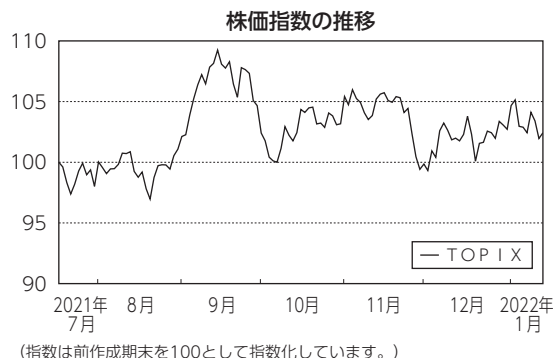
## 投資環境について

(2021.7.16～2022.1.17)

## ■国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、国内で新型コロナウイルスの感染が再拡大して行動制限措置がとられたことや、内閣支持率の低下で政局の行方に不透明感が増したことから、上値の重い展開となりました。しかし、2021年8月下旬に国内の感染状況が改善したことを受けて上昇に転じると、9月初めには菅首相の自民党総裁選挙への不出馬表明を受けて株価は急騰し、年初来高値を更新しました。10月に入ると、新政権への期待がやや後退したことや中国の大手不動産会社の信用不安などが懸念され、株価は反落しました。10月末には、衆議院議員選挙で自民党が予想以上に議席数を保ち、単独で絶対安定多数を維持したことが好感される局面もありましたが、11月末にかけては、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから株価は下落し、当作成期末にかけても上値の重い展開となりました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

「ダイワ日本好配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

## ■ダイワ日本好配当株マザーファンド

新型コロナウイルスワクチン接種の進展が期待される一方、世界的なデルタ株への懸念の広がりなどの強弱材料が入り交じる状況が予想され、国内株式市況は一進一退の展開を予想します。国内企業業績では、これまで経済活動の制限の影響を受けてきた非製造業を中心に、回復が徐々に進むと考えます。

こうした投資環境を踏まえ、DX（デジタルトランスフォーメーション）化に向けた投資回復の恩恵を受けるIT（情報技術）関連企業や、今後業績の回復が進む非製造業の中でも構造改革に取り組んできた流通業などの内需関連企業などに注目し、銘柄の入替えを行ってまいります。個別銘柄の選別にあたりましては、業績の底打ちと回復をもたらす企業の収益力の変化や、資本効率の改善および株主を重視する経営姿勢などの株主還元政策を込めた経営陣のメッセージなどに注目することで、パフォーマンスの向上に努めてまいります。

## ポートフォリオについて

(2021.7.16～2022.1.17)

### ■当ファンド

「ダイワ日本好配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

### ■ダイワ日本好配当株マザーファンド

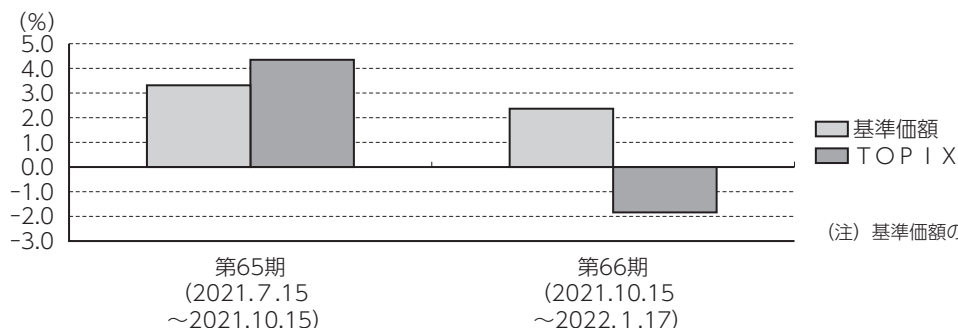
- ・株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。
- ・業種構成は、輸送用機器や小売業、その他金融などの比率を引き上げた一方で、医薬品や非鉄金属、ゴム製品などの比率を引き下げました。
- ・個別銘柄では、業績の先行き不透明感などを考慮して武田薬品、TOYOTA TIRE、ロームなどを売却した一方で、三菱商事、伊藤忠商事、日本電信電話などを買付けました。三菱商事につきましては商品市況の上昇による業績拡大に加えて、同業他社に比べて遅れていた株主還元政策やESG（環境・社会・企業統治）関連の開示について、今後の取り組みの進展に注目しました。伊藤忠商事では安定した事業ポートフォリオをベースに、新たに打ち出した配当政策など継続的に取り組む株主還元への姿勢を評価しました。日本電信電話では、子会社の再編によるシナジー効果の発現と収益のベースアップに注目しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の参考指数（TOPIX）の騰落率は2.4%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は5.8%となりました。参考指数の騰落率を上回った保険業や卸売業をオーバーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、参考指数の騰落率を下回った化学をオーバーウエートとしていたことや、参考指数の騰落率を上回った電気機器をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、デクセリアルズやオリックスなどがプラスに寄与しましたが、武田薬品やダイワボウHDなどがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目                  | 第65期<br>2021年7月16日<br>～2021年10月15日 | 第66期<br>2021年10月16日<br>～2022年1月17日 |
|----------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| <b>当期分配金（税込み）（円）</b> | <b>15</b>                          | <b>190</b>                         |
| 対基準価額比率（％）           | 0.14                               | 1.73                               |
| 当期の収益（円）             | 15                                 | 190                                |
| 当期の収益以外（円）           | —                                  | —                                  |
| 翌期繰越分配対象額（円）         | 1,691                              | 1,700                              |

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目                        | 第65期      | 第66期     |
|----------------------------|-----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益            | ✓ 112.01円 | ✓ 22.00円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益        | 0.00      | ✓ 177.51 |
| (c) 収益調整金                  | 163.96    | 170.11   |
| (d) 分配準備積立金                | 1,430.41  | 1,521.29 |
| (e) 当期分配対象額(a + b + c + d) | 1,706.38  | 1,890.93 |
| (f) 分配金                    | 15.00     | 190.00   |
| (g) 翌期繰越分配対象額(e - f)       | 1,691.38  | 1,700.93 |

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ日本好配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ日本好配当株マザーファンド

国内企業業績は2022年度も回復が継続すると想定しますが、半導体等の部材不足や原材料価格の高騰の影響によって、企業別・業種別の業績の格差は拡大する傾向が強まると考えます。治療薬の開発の進展などを踏まえると、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響が長期化する可能性は低いとみられますが、一時的にせよ市場心理を悪化させるリスクを考慮すると、当面は上にも下にも振れやすい相場展開を想定します。

こうした投資環境を踏まえ、価格競争力のある製品・サービスを有し、部材不足の混乱下でも上昇するコストについて価格転嫁ができる素材関連企業やテクノロジー関連企業に注目します。個別銘柄の選別にあたりましては、変化する外部環境に対応して取り組んできた構造改革の成果や、企業の収益力の変化、株主還元政策に込められた経営陣のメッセージなどに注目することで、パフォーマンスの向上に努めてまいります。

1 万口当りの費用の明細

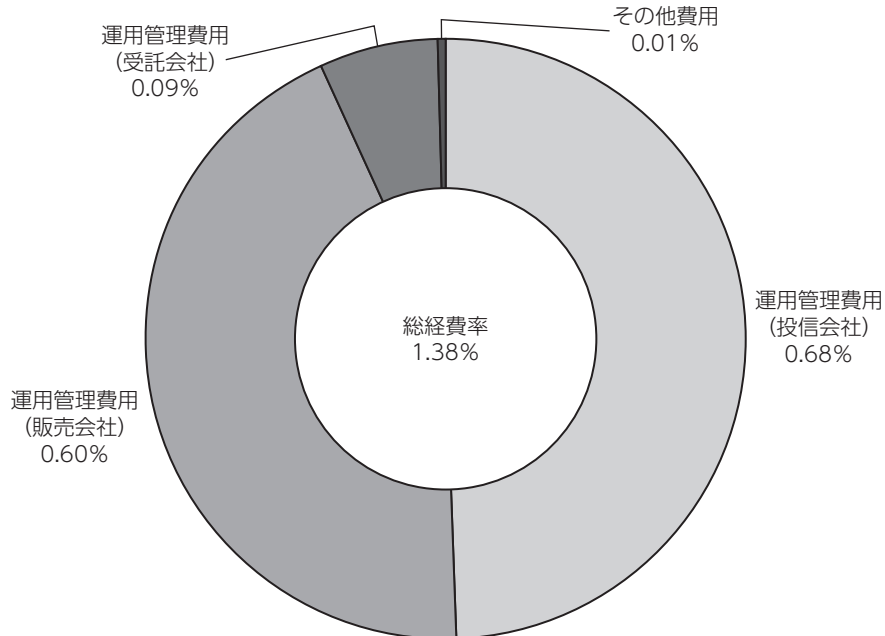
| 項 目       | 第65期～第66期<br>(2021.7.16～2022.1.17) |         | 項 目 の 概 要                                                               |
|-----------|------------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------|
|           | 金 額                                | 比 率     |                                                                         |
| 信 託 報 酬   | 75円                                | 0.701%  | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率<br>当作成期中の平均基準価額は10,668円です。                      |
| (投 信 会 社) | (37)                               | (0.348) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価                       |
| (販 売 会 社) | (33)                               | (0.308) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価                         |
| (受 託 会 社) | (5)                                | (0.045) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価                                          |
| 売買委託手数料   | 6                                  | 0.055   | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数<br>売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式)     | (6)                                | (0.054) |                                                                         |
| (投資信託証券)  | (0)                                | (0.001) |                                                                         |
| 有価証券取引税   | —                                  | —       | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数<br>有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金  |
| そ の 他 費 用 | 0                                  | 0.003   | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数                                         |
| (監 査 費 用) | (0)                                | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用                                             |
| 合 計       | 81                                 | 0.759   |                                                                         |

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.38%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

| 決 算 期            | 第 65 期 ～ 第 66 期 |         |           |           |
|------------------|-----------------|---------|-----------|-----------|
|                  | 設 定             |         | 解 約       |           |
|                  | □ 数             | 金 額     | □ 数       | 金 額       |
|                  | 千口              | 千円      | 千口        | 千円        |
| ダイワ日本好配当株マザーファンド | 329,486         | 568,500 | 1,086,757 | 1,924,200 |

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

| 項 目               | 第 65 期 ～ 第 66 期  |
|-------------------|------------------|
|                   | ダイワ日本好配当株マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額     | 14,078,283千円     |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 31,268,596千円     |
| (c) 売買高比率 (a)／(b) | 0.45             |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

| 決 算 期   | 第 65 期 ～ 第 66 期 |                |           |              |                |           |
|---------|-----------------|----------------|-----------|--------------|----------------|-----------|
|         | 買付額等            |                |           | 売付額等         |                |           |
| 区 分     | A               | うち利害関係人との取引状況B | B／A       | C            | うち利害関係人との取引状況D | D／C       |
| 株式      | 百万円<br>6,405    | 百万円<br>1,576   | %<br>24.6 | 百万円<br>7,673 | 百万円<br>2,198   | %<br>28.7 |
| 投資信託証券  | —               | —              | —         | 306          | 71             | 23.2      |
| コール・ローン | 117,993         | —              | —         | —            | —              | —         |

(注) 平均保有割合81.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

| 項 目              | 第65期～第66期 |
|------------------|-----------|
| 売買委託手数料総額 (A)    | 14,781千円  |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 4,095千円   |
| (B)／(A)          | 27.7%     |

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

| 種 類              | 第64期末      | 第 66 期 末   |            |
|------------------|------------|------------|------------|
|                  | □ 数        | □ 数        | 評 価 額      |
|                  | 千口         | 千口         | 千円         |
| ダイワ日本好配当株マザーファンド | 15,609,262 | 14,851,991 | 27,082,606 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月17日現在

| 項 目              | 第 66 期 末   |       |
|------------------|------------|-------|
|                  | 評 価 額      | 比 率   |
|                  | 千円         | %     |
| ダイワ日本好配当株マザーファンド | 27,082,606 | 99.3  |
| コール・ローン等、その他     | 185,869    | 0.7   |
| 投資信託財産総額         | 27,268,476 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年10月15日)、(2022年 1月17日)現在

| 項 目                   | 第 65 期 末        | 第 66 期 末        |
|-----------------------|-----------------|-----------------|
| (A) 資産                | 27,314,976,799円 | 27,268,476,179円 |
| コール・ローン等              | 118,913,284     | 115,669,422     |
| ダイワ日本好配当株マザーファンド(評価額) | 27,179,663,515  | 27,082,606,757  |
| 未収入金                  | 16,400,000      | 70,200,000      |
| (B) 負債                | 146,553,808     | 627,196,742     |
| 未払収益分配金               | 37,936,574      | 468,436,273     |
| 未払解約金                 | 14,632,183      | 62,358,314      |
| 未払信託報酬                | 93,610,661      | 95,645,233      |
| その他未払費用               | 374,390         | 756,922         |
| (C) 純資産総額(A－B)        | 27,168,422,991  | 26,641,279,437  |
| 元本                    | 25,291,049,667  | 24,654,540,717  |
| 次期繰越損益金               | 1,877,373,324   | 1,986,738,720   |
| (D) 受益権総口数            | 25,291,049,667口 | 24,654,540,717口 |
| 1万口当り基準価額(C/D)        | 10,742円         | 10,806円         |

\* 第64期末における元本額は25,658,713,599円、当作成期間（第65期～第66期）中における追加設定元本額は621,324,785円、同解約元本額は1,625,497,667円です。  
\* 第66期末の計算口数当りの純資産額は10,806円です。

■損益の状況

第65期 自2021年 7月16日 至2021年10月15日  
第66期 自2021年10月16日 至2022年 1月17日

| 項 目                  | 第 65 期            | 第 66 期            |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| (A) 配当等収益            | △ 5,053円          | △ 4,825円          |
| 受取利息                 | 77                | 100               |
| 支払利息                 | △ 5,130           | △ 4,925           |
| (B) 有価証券売買損益         | 962,837,836       | 720,767,052       |
| 売買益                  | 989,094,062       | 730,904,584       |
| 売買損                  | △ 26,256,226      | △ 10,137,532      |
| (C) 信託報酬等            | △ 93,985,051      | △ 96,027,765      |
| (D) 当期損益金(A + B + C) | 868,847,732       | 624,734,462       |
| (E) 前期繰越損益金          | 2,895,307,477     | 3,617,866,257     |
| (F) 追加信託差損益金         | △ 1,848,845,311   | △ 1,787,425,726   |
| (配当等相当額)             | ( 414,676,153)    | ( 419,411,452)    |
| (売買損益相当額)            | (△ 2,263,521,464) | (△ 2,206,837,178) |
| (G) 合計(D + E + F)    | 1,915,309,898     | 2,455,174,993     |
| (H) 収益分配金            | △ 37,936,574      | △ 468,436,273     |
| 次期繰越損益金(G + H)       | 1,877,373,324     | 1,986,738,720     |
| 追加信託差損益金             | △ 1,848,845,311   | △ 1,787,425,726   |
| (配当等相当額)             | ( 414,676,153)    | ( 419,411,452)    |
| (売買損益相当額)            | (△ 2,263,521,464) | (△ 2,206,837,178) |
| 分配準備積立金              | 3,863,023,184     | 3,774,164,446     |
| 繰越損益金                | △ 136,804,549     | －                 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。  
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目                        | 第 65 期          | 第 66 期          |
|----------------------------|-----------------|-----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益            | 283,290,204円    | 54,250,385円     |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益        | 0               | 437,657,578     |
| (c) 収益調整金                  | 414,676,153     | 419,411,452     |
| (d) 分配準備積立金                | 3,617,669,554   | 3,750,692,756   |
| (e) 当期分配対象額(a + b + c + d) | 4,315,635,911   | 4,662,012,171   |
| (f) 分配金                    | 37,936,574      | 468,436,273     |
| (g) 翌期繰越分配対象額(e－f)         | 4,277,699,337   | 4,193,575,898   |
| (h) 受益権総口数                 | 25,291,049,667口 | 24,654,540,717口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ |        |        |
|---------------------|--------|--------|
|                     | 第 65 期 | 第 66 期 |
| 1 万口当り分配金 (税込み)     | 15円    | 190円   |

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
  - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ日本好配当株マザーファンド

## 運用報告書 第11期（決算日 2022年1月17日）

（作成対象期間 2021年7月16日～2022年1月17日）

ダイワ日本好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

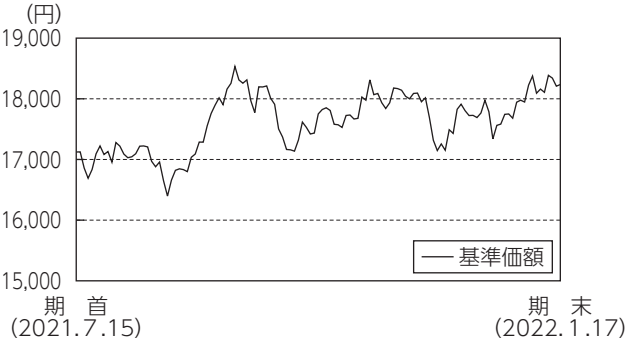
|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 運 用 方 針     | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。       |
| 主 要 投 資 対 象 | わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） |
| 株 式 組 入 制 限 | 無制限                         |

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



| 年 月 日          | 基 準 価 額 |      | T O P I X |      | 株 式 組 入 率 | 株 先 比 | 株 式 物 率 | 投資信託 証券 組入比率 |     |
|----------------|---------|------|-----------|------|-----------|-------|---------|--------------|-----|
|                | 円       | 騰落率  | (参考指数)    | 騰落率  |           |       |         | %            | %   |
| (期首)2021年7月15日 | 17,123  | —    | 1,939.61  | —    | 94.3      | —     | —       | —            | 1.9 |
| 7月末            | 16,955  | △1.0 | 1,901.08  | △2.0 | 95.1      | —     | —       | —            | 1.5 |
| 8月末            | 17,090  | △0.2 | 1,960.70  | 1.1  | 96.1      | —     | —       | —            | 1.4 |
| 9月末            | 17,910  | 4.6  | 2,030.16  | 4.7  | 96.3      | —     | —       | —            | 1.3 |
| 10月末           | 17,678  | 3.2  | 2,001.18  | 3.2  | 92.7      | —     | —       | —            | 1.3 |
| 11月末           | 17,147  | 0.1  | 1,928.35  | △0.6 | 94.9      | —     | —       | —            | 1.3 |
| 12月末           | 17,947  | 4.8  | 1,992.33  | 2.7  | 95.0      | —     | —       | —            | 1.3 |
| (期末)2022年1月17日 | 18,235  | 6.5  | 1,986.71  | 2.4  | 94.3      | —     | —       | —            | 0.7 |

(注1) 騰落率は期首比。  
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。  
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】  
期首：17,123円 期末：18,235円 騰落率：6.5%

【基準価額の主な変動要因】

国内の新型コロナウイルスの感染状況が改善したことなどが好感され、国内株式市況が上昇したことを受けて、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 国内株式市況

国内株式市況は、当作成期首より、国内で新型コロナウイルスの感染が再拡大して行動制限措置がとられたことや、内閣支持率の低下で政局の行方に不透明感が増したことから、上値の重い展開となりました。しかし、2021年8月下旬に国内の感染状況が改善したことを受けて上昇に転じると、9月初めには菅首相の自民党総裁選挙への不出馬表明を受けて株価は急騰し、年初来高値を更新しました。10月に入ると、新政権への期待がやや後退したことや中国の大手不動産会社の信用不安などが懸念され、株価は反落しました。10月末には、衆議院議員選挙で自民党が予想以上に議席数を保ち、単独で絶対安定多数を維持したことが好感される局面もありましたが、11月末にかけては、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから株価は下落し、当作成期末にかけても上値の重い展開となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

新型コロナウイルスワクチン接種の進展が期待される一方、世界的なデルタ株への懸念の広がりなどの強弱材料が入り交じる状況が予想され、国内株式市況は一進一退の展開を予想します。国内企業業績では、これまで経済活動の制限の影響を受けてきた非製造業を中心に、回復が徐々に進むと考えます。  
こうした投資環境を踏まえ、DX（デジタルトランスフォーメーション）化に向けた投資回復の恩恵を受けるIT（情報技術）関連企業や、今後業績の回復が進む非製造業の中でも構造改革に取り組んできた流通業などの内需関連企業などに注目し、銘柄の入替えを行ってまいります。個別銘柄の選別にあたりましては、業績の底打ちと回復をもたらす企業の収益力の変化や、資本効率の改善および株主を重視する経営姿勢などの株主還元政策を含めた経営陣のメッセージなどに注目することで、パフォーマンスの向上に努めてまいります。

◆ ポートフォリオについて

・株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。  
・業種構成は、輸送用機器や小売業、その他金融などの比率を引き上げた一方で、医薬品や非鉄金属、ゴム製品などの比率を引き下げました。  
・個別銘柄では、業績の先行き不透明感などを考慮して武田薬品、TOYO TIRE、ロムなどを売却した一方で、三菱商事、伊藤忠商事、日本電信電話などを買付けました。三菱商事につきましては商品市況の上昇による業績拡大に加えて、同業他社に比べて遅れていた株主還元政策やESG（環境・社会・企業統治）関連の開示について、今後の取り組みの進展に注目しました。伊藤忠商事では安定した事業ポートフォリオをベースに、新たに打ち出した配当政策など継続的に取り組む株主還元への姿勢を評価しました。日本電信電話では、子会社の再編によるシナジー効果の発現と収益のベースアップに注目しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
当作成期の参考指数（TOPIX）の騰落率は2.4%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.5%となりました。参考指数の騰落率を上回った保険業や卸売業をオーバーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、参考指数の騰落率を下回った化学をオーバーウエートとしていたことや、参考指数の騰落率を上回った電気機器をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、デクセリアルズやオリックスなどがプラスに寄与しましたが、武田薬品やダイワボウHDなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

国内企業業績は2022年度も回復が継続すると想定しますが、半導体等の部材不足や原材料価格の高騰の影響によって、企業別・業種別の業績の格差は拡大する傾向が強まると考えます。治療薬の開発の進展などを踏まえると、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響が長期化する可能性は低いとみられますが、一時的にせよ市場心理を悪化させるリスクを考慮すると、当面は上にも下にも振れやすい相場展開を想定します。  
こうした投資環境を踏まえ、価格競争力のある製品・サービスを有し、部材不足の混乱下でも上昇するコストについて価格転嫁ができる素材関連企業やテクノロジー関連企業に注目します。個別銘柄の選別にあたりましては、変化する外部環境に対応して取り組んできた構造改革の成果や、企業の収益力の変化、株主還元政策に込められた経営陣のメッセージなどに注目することで、パフォーマンスの向上に努めてまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

| 項 目                         | 当 期                 |
|-----------------------------|---------------------|
| 売買委託手数料<br>(株式)<br>(投資信託証券) | 10円<br>( 9)<br>( 0) |
| 有価証券取引税                     | —                   |
| その他費用                       | —                   |
| 合 計                         | 10                  |

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。  
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2021年 7 月 16 日から 2022 年 1 月 17 日まで)

|    | 買 付                  |                   | 売 付     |           |
|----|----------------------|-------------------|---------|-----------|
|    | 株 数                  | 金 額               | 株 数     | 金 額       |
| 国内 | 千株                   | 千円                | 千株      | 千円        |
|    | 2,429.6<br>( 284.95) | 6,405,022<br>( —) | 4,003.9 | 7,673,261 |

(注 1) 金額は受渡し代金。  
(注 2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年 7 月 16 日から 2022 年 1 月 17 日まで)

|    | 買 付 |     | 売 付           |                 |
|----|-----|-----|---------------|-----------------|
|    | 口 数 | 金 額 | 口 数           | 金 額             |
| 国内 | 千口  | 千円  | 千口            | 千円              |
|    | —   | —   | 1,673<br>( —) | 306,372<br>( —) |

(注 1) 金額は受渡し代金。  
(注 2) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
株 式

(2021年 7 月 16 日から 2022 年 1 月 17 日まで)

| 当      |   |       |          | 期             |   |       |          |
|--------|---|-------|----------|---------------|---|-------|----------|
| 買      |   | 付     |          | 売             |   | 付     |          |
| 銘      | 柄 | 株 数   | 金 額 平均単価 | 銘             | 柄 | 株 数   | 金 額 平均単価 |
|        |   | 千株    | 千円       |               |   | 千株    | 千円       |
| 三菱商事   |   | 213.3 | 715,473  | 武田薬品          |   | 203   | 636,268  |
| 伊藤忠    |   | 207.5 | 709,669  | 三井住友トラストHD    |   | 96    | 354,284  |
| 日本電信電話 |   | 168.8 | 545,020  | ローム           |   | 32.4  | 340,987  |
| しまむら   |   | 47    | 471,054  | リコー           |   | 285.9 | 319,420  |
| 日本製鉄   |   | 182.2 | 394,705  | TOYOTIRE      |   | 168.4 | 302,800  |
| 村田製作所  |   | 36.5  | 336,986  | 住友電工          |   | 191.3 | 288,587  |
| トヨタ紡織  |   | 142.8 | 333,245  | センコーグループHLDGS |   | 301.4 | 282,388  |
| 大日本印刷  |   | 122.2 | 326,003  | いすゞ自動車        |   | 149.8 | 217,934  |
| ツガミ    |   | 197.8 | 305,506  | 三井物産          |   | 86.4  | 210,107  |
| 住友林業   |   | 120.8 | 286,003  | ダイワボウHD       |   | 106.2 | 198,050  |

(注 1) 金額は受渡し代金。  
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

| 銘柄                     | 期首株数  | 当期末株数 | 期末評価額   | 銘柄                  | 期首株数  | 当期末株数 | 期末評価額     | 銘柄                       | 期首株数    | 当期末株数   | 期末評価額     |
|------------------------|-------|-------|---------|---------------------|-------|-------|-----------|--------------------------|---------|---------|-----------|
|                        | 千株    | 千株    | 千円      |                     | 千株    | 千株    | 千円        |                          | 千株      | 千株      | 千円        |
| <b>鉱業 (－)</b>          |       |       |         | <b>金属製品 (1.9%)</b>  |       |       |           | <b>陸運業 (1.7%)</b>        |         |         |           |
| INPEX                  | 138.3 | －     | －       | 川田テクノロジーズ           | 25.1  | －     | －         | 山九                       | 40.3    | 68      | 329,460   |
| <b>建設業 (2.8%)</b>      |       |       |         | 三和ホールディングス          | 180.8 | 138   | 174,846   | 丸全昭和運輸                   | 27.6    | 26.1    | 83,128    |
| オリエンタル白石               | 614.1 | 579.9 | 136,856 | 日東精工                | 162.6 | 154.3 | 93,351    | センコーグループHLDGS            | 241.5   | －       | －         |
| 住友林業                   | 45.7  | 161.9 | 344,523 | フジマック               | 150.6 | 150.6 | 110,841   | ニッコンホールディングス             | 63.5    | 60      | 130,080   |
| 大和ハウス                  | 69.1  | 67.2  | 230,160 | マルゼン                | 60.5  | 60.5  | 131,043   | <b>倉庫・運輸関連業 (0.8%)</b>   |         |         |           |
| エクシオグループ               | 53.2  | －     | －       | ファインシンター            | 43.5  | 43.5  | 73,863    | 三井倉庫HOLD                 | 110.9   | 104.7   | 261,645   |
| 九電工                    | 50.4  | 47.7  | 167,427 | <b>機械 (5.8%)</b>    |       |       |           | <b>情報・通信業 (7.3%)</b>     |         |         |           |
| <b>食料品 (2.1%)</b>      |       |       |         | ツガミ                 | －     | 192.4 | 309,764   | 日鉄ソリューションズ               | 46.5    | －       | －         |
| ブルボン                   | 51.4  | 50.6  | 121,490 | ソディック               | 178.7 | 168.7 | 139,514   | SRAホールディングス              | 32.1    | 30.2    | 85,164    |
| アサヒグループホールディン          | 48.6  | 47.3  | 221,647 | 日進工具                | 99    | 96.2  | 143,819   | インフォコム                   | 70.8    | －       | －         |
| 太陽化学                   | 73.2  | 73.2  | 127,221 | 東洋機械金属              | 360.6 | 355.3 | 183,690   | 伊藤忠テクノソリューションズ           | 62      | 58.6    | 200,705   |
| 日本たばこ産業                | 81    | 76.4  | 180,113 | イワークボンプ             | 99.4  | 96.5  | 98,044    | アルゴグラフィックス               | 65.9    | 62.1    | 207,414   |
| <b>繊維製品 (1.9%)</b>     |       |       |         | フリーユ                | 120.4 | 92.5  | 114,792   | 日本ユニシス                   | 103.7   | 97.9    | 309,853   |
| 富士紡ホールディングス            | 32.3  | 30.4  | 125,704 | サトーホールディングス         | 36.3  | －     | －         | 日本電信電話                   | 109.8   | 274     | 899,542   |
| 帝国繊維                   | 31.9  | 30.1  | 58,574  | 技研製作所               | 28.8  | －     | －         | KDDI                     | 91.8    | 147.9   | 527,263   |
| セレーン                   | 82.5  | 77.9  | 198,722 | 北川鉄工所               | 24.8  | 23.3  | 33,039    | 日本プロセス                   | 29.1    | 28.3    | 21,309    |
| ワコールホールディングス           | 107.1 | 102.6 | 217,204 | クボタ                 | 64.9  | －     | －         | シーイーシー                   | 55.4    | 52.3    | 55,908    |
| <b>化学 (13.7%)</b>      |       |       |         | キトー                 | 112.9 | 106.7 | 198,141   | <b>卸売業 (11.2%)</b>       |         |         |           |
| 旭化成                    | 413.3 | 523.5 | 600,192 | 日本ピストンリング           | 91.2  | 88.6  | 118,901   | エレマテック                   | 91.3    | 86.3    | 93,635    |
| 共和レザー                  | 289.7 | 229.6 | 151,765 | IHI                 | 142.9 | 134.9 | 333,607   | アルコニックス                  | 129.1   | 43.9    | 59,089    |
| 昭和電工                   | 57.9  | 55.4  | 143,652 | スター精密               | 111.1 | 104.9 | 162,909   | あいホールディングス               | 45.5    | －       | －         |
| 日本曹達                   | 62.2  | 58.7  | 192,829 | <b>電気機器 (11.4%)</b> |       |       |           | ダイワボウHD                  | 206.9   | 100.7   | 177,735   |
| 大阪ソーダ                  | 69.4  | 65.6  | 199,096 | 日立                  | 168.7 | 164.1 | 1,096,680 | レスターホールディングス             | 22.3    | 21.1    | 41,334    |
| 信越化学                   | 9.7   | 9.2   | 179,078 | 富士電機                | 110.7 | 106.1 | 665,247   | TOKAIホールディングス            | 367.6   | 347.1   | 303,712   |
| エア・ウォーター               | 157.5 | 109.6 | 198,266 | IDEC                | 21.4  | 72.6  | 190,502   | 三洋貿易                     | 298.6   | 176.1   | 176,276   |
| 四国化成                   | 89.7  | 86    | 120,916 | EIZO                | 25.2  | －     | －         | コメダホールディングス              | 67.2    | 64.4    | 132,664   |
| 東京応化工業                 | 21.9  | 20.7  | 140,553 | TDK                 | 20.8  | 60.7  | 276,792   | 萩原電気HLDGS                | 33      | 31.1    | 64,190    |
| 住友ベークライト               | －     | 46.9  | 281,400 | 千代田インテグレ            | 17.7  | －     | －         | ダイトロン                    | 124.6   | 89      | 190,015   |
| 旭有機材                   | 115.3 | 48.5  | 83,371  | ローム                 | 32.4  | －     | －         | 伊藤忠                      | －       | 201.8   | 710,941   |
| 第一工業製薬                 | 88.3  | 83.4  | 262,293 | 太陽誘電                | 36.3  | 35.3  | 224,155   | 三井物産                     | 86.4    | －       | －         |
| 富士フイルムHLDGS            | 85.1  | 82.8  | 690,552 | 村田製作所               | －     | 35    | 318,500   | スターゼン                    | 41      | 39.3    | 78,835    |
| デクセリアルズ                | 260.3 | 204.5 | 718,817 | リコー                 | 285.9 | －     | －         | 三菱商事                     | －       | 207.5   | 822,737   |
| 藤森工業                   | 19.7  | 18.6  | 77,190  | 東京エレクトロン            | 13.1  | 12.6  | 825,426   | ユアサ商事                    | 40.2    | 37.9    | 111,767   |
| 信越ポリマー                 | 302.2 | 259.7 | 286,189 | <b>輸送用機器 (7.9%)</b> |       |       |           | 神鋼商事                     | 46.1    | －       | －         |
| <b>医薬品 (－)</b>         |       |       |         | トヨタ紡織               | －     | 142.8 | 351,859   | 稲畑産業                     | 86.8    | 81.9    | 138,411   |
| 武田薬品                   | 203   | －     | －       | 豊田自動織機              | 27.7  | 38.9  | 378,497   | 日鉄物産                     | 58.1    | 55      | 294,800   |
| <b>ゴム製品 (－)</b>        |       |       |         | デンソー                | 49.1  | 58.3  | 576,120   | 日本電計                     | 62.7    | 94.05   | 128,754   |
| TOYO TIRE              | 168.4 | －     | －       | いすゞ自動車              | 365.9 | 216.1 | 328,255   | <b>小売業 (3.8%)</b>        |         |         |           |
| <b>ガラス・土石製品 (3.1%)</b> |       |       |         | トヨタ自動車              | 54.6  | 265   | 642,095   | パルグループHLDGS              | 129.4   | 125.9   | 192,752   |
| AGC                    | 143   | 138.5 | 728,510 | プレス工業               | 261.5 | 246.9 | 101,475   | コジマ                      | 156.1   | －       | －         |
| ニチアス                   | 102.1 | 96.4  | 261,244 | ミクニ                 | 354.7 | 189   | 97,713    | しまむら                     | 25      | 70      | 683,200   |
| <b>鉄鋼 (1.3%)</b>       |       |       |         | 八千代工業               | 60.1  | －     | －         | 丸井グループ                   | 77.2    | 142.9   | 308,378   |
| 日本製鉄                   | －     | 105.5 | 229,515 | <b>精密機器 (0.5%)</b>  |       |       |           | <b>銀行業 (5.9%)</b>        |         |         |           |
| 日本冶金工                  | 48    | －     | －       | セイコーHD              | 79.1  | 74.7  | 164,564   | 三菱UFJフィナンシャルG            | 1,087.7 | 1,422.8 | 1,018,013 |
| 三菱製鋼                   | 37    | 62.8  | 69,645  | <b>その他製品 (3.7%)</b> |       |       |           | 三井住友トラストHD               | 96      | －       | －         |
| パウダーテック                | 46.8  | 46.8  | 115,783 | SHOEI               | 33.7  | 29.7  | 130,086   | 三井住友フィナンシャルG             | 206.4   | 194.9   | 839,824   |
| <b>非鉄金属 (0.8%)</b>     |       |       |         | フジールインターナショナル       | 99.8  | 94.2  | 212,326   | <b>証券・商品先物取引業 (0.2%)</b> |         |         |           |
| 大紀アルミニウム               | 102.1 | －     | －       | 大日本印刷               | 128.8 | 244.1 | 705,693   | いちよし証券                   | 186     | 95.4    | 65,444    |
| 三井金属                   | 76.6  | 72.4  | 238,920 | リンテック               | 45.9  | 43.3  | 120,200   | <b>保険業 (5.0%)</b>        |         |         |           |
| 住友電工                   | 191.3 | －     | －       | 任天堂                 | 3.1   | －     | －         | MS & AD                  | 111     | 104.8   | 415,846   |

| 銘 柄            | 期 首      | 当 期 末     | 評 価 額      |
|----------------|----------|-----------|------------|
|                | 株 数      | 株 数       |            |
|                | 千株       | 千株        | 千円         |
| 第一生命HLDGS      | 167.4    | 158.1     | 425,763    |
| 東京海上HD         | 108.6    | 104.1     | 723,911    |
| その他金融業 (4.4%)  |          |           |            |
| プレミアグループ       | 127.9    | 120.7     | 426,674    |
| オリックス          | 275.5    | 370.2     | 947,526    |
| 不動産業 (0.7%)    |          |           |            |
| 三栄建築設計         | 36.9     | 34.9      | 58,003     |
| AND DOホールディングス | 92.7     | 87.5      | 74,637     |
| ケイアイスター不動産     | 21.4     | 11.8      | 97,350     |
| サービス業 (2.2%)   |          |           |            |
| 日本工営           | 14.3     | —         | —          |
| ディップ           | 65.1     | 54.2      | 175,608    |
| 日本空調サービス       | 144.9    | 139.8     | 111,560    |
| フルキャストホールディングス | 68.5     | 78.1      | 162,057    |
| ベルシステム24HLDGS  | 151.5    | 145.2     | 194,277    |
| 日本管財           | 19.3     | 12.2      | 34,709     |
| 合 計            | 千株       | 千株        | 千円         |
|                | 株 数、金 額  | 株 数、金 額   | 株 数、金 額    |
| 合 計            | 15,356.7 | 14,067.35 | 31,517,699 |
|                | 銘柄数<比率>  | 116銘柄     | <94.3%>    |

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内投資信託証券

| 銘 柄          | 期 首     | 当 期 末   | 評 価 額     |
|--------------|---------|---------|-----------|
|              | 口 数     | 口 数     |           |
|              | 千口      | 千口      | 千円        |
| 星野リゾート・リート   | 0.196   | —       | —         |
| 日本リート投資法人    | 0.365   | 0.265   | 104,277   |
| 日本都市ファンド投資法人 | 2.764   | 1.387   | 134,539   |
| 合 計          | 口 数、金 額 | 口 数、金 額 | 口 数、金 額   |
| 合 計          | 3.325   | 1.652   | 238,816   |
| 合 計          | 銘柄数<比率> | 3銘柄     | 2銘柄<0.7%> |

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月17日現在

| 項 目          | 当 期 末      | 比 率   |
|--------------|------------|-------|
|              | 評 価 額      |       |
|              | 千円         | %     |
| 株式           | 31,517,699 | 93.9  |
| 投資信託証券       | 238,816    | 0.7   |
| コール・ローン等、その他 | 1,820,287  | 5.4   |
| 投資信託財産総額     | 33,576,803 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月17日現在

| 項 目            | 当 期 末           |
|----------------|-----------------|
| (A) 資産         | 33,576,803,332円 |
| コール・ローン等       | 693,331,152     |
| 株式(評価額)        | 31,517,699,650  |
| 投資信託証券(評価額)    | 238,816,500     |
| 未収入金           | 1,065,037,505   |
| 未収配当金          | 61,918,525      |
| (B) 負債         | 155,779,686     |
| 未払金            | 82,393,686      |
| 未払解約金          | 73,386,000      |
| (C) 純資産総額(A－B) | 33,421,023,646  |
| 元本             | 18,328,185,552  |
| 次期繰越損益金        | 15,092,838,094  |
| (D) 受益権総口数     | 18,328,185,552口 |
| 1万口当り基準価額(C／D) | 18,235円         |

\* 期首における元本額は19,250,019,616円、当作成期間中における追加設定元本額は681,191,048円、同解約元本額は1,603,025,112円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

|                                         |                 |
|-----------------------------------------|-----------------|
| 日本好配当株ファンド（適格機関投資家専用）                   | 3,129,705,061円  |
| ジャパン・Dファンダメンタル・バリュー（FOF s 用）（適格機関投資家専用） | 346,488,850円    |
| ダイワ日本好配当株ファンド                           | 14,851,991,641円 |

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,235円です。

■損益の状況

当期 自2021年7月16日 至2022年1月17日

| 項 目                   | 当 期             |
|-----------------------|-----------------|
| (A) 配当等収益             | 467,617,172円    |
| 受取配当金                 | 467,766,984     |
| 受取利息                  | 179             |
| その他収益金                | 2,802           |
| 支払利息                  | △ 152,793       |
| (B) 有価証券売買損益          | 1,642,483,254   |
| 売買益                   | 3,047,625,992   |
| 売買損                   | △ 1,405,142,738 |
| (C) 当期損益金(A + B)      | 2,110,100,426   |
| (D) 前期繰越損益金           | 13,711,383,604  |
| (E) 解約差損益金            | △ 1,229,438,888 |
| (F) 追加信託差損益金          | 500,792,952     |
| (G) 合計(C + D + E + F) | 15,092,838,094  |
| 次期繰越損益金(G)            | 15,092,838,094  |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。